



秋の学校林活動を実施

11月1日(月)に、標茶町立中茶安別小中学校の校庭及び校舎内で、秋の学校林活動が開催されました。

1時限目は、「校庭の樹木を見よう！」と「樹木の種のおはなし」を実施しました。

始めに、児童生徒全員で校庭を歩きながら、学校の周りの樹木について説明を行いました。子どもたちは、樹木に実際に触れながら、観察を進めていきました。

続いて、体育館へ移動し、樹木の種について学習を行いました。種の形状の違いや、子孫を残す木々たちの工夫について説明し、実際に樹木の種や幹の標本に触れてもらうこと



▽校庭で樹木の説明を聞く様子



▽動物について学習する様子(小1~小4)



▽木の用途について学習する様子(小5~中3)

で、理解を深めてもらいました。

2時限目は、小学1年生と小学4年生(A班)と、小学5年生と小学3年生(B班)に分かれ、グループ別の学習を行いました。

まず、各班で、「私たちのまわりにいる動物たち」について、学校林等に設置した自動撮影カメラが捕らえた野生動物の写真を見てもらい、自分たちの周りにはいる動物について知ってもらいました。

続いて、A班では「もくざいのひみつ」を、B班では「木の用途、使われ方」を実施しました。パワーポイントで作成したスライドを見てもらいながら、木材の使われ方や効用等を説明することで、森林のことを幅広く知ってもらえた

のではないかと思います。

今回の活動を振り返り、児童生徒からは、「ドングリ拾った、見て見て！」と元気な声を掛けられたり、「知らなかったことのお話しが聞けて勉強になりました。」等の声があり、森林のことに興味を持ちながら学んでもらえたようです。

また来年、春の学校林活動で子どもたちの元気な姿を見ることを楽しみにしています。

みんなで楽しくミニツリーづくり

12月9日(木)に、標茶町立中茶安別小中学校で、小学1年生と6年生の15名を対象に、木工クラブ「ミニツリーづくり」を実施しました。

この活動は、同校で開催した秋の学校林活動で木工クラブの作品を紹介したところ、学校側から「木の材料を使ったミニツリーの制作」について相談があり、小学校の3・4時限目の授業として実現したものです。

当日は、授業参観日ということもあり、教室が密にならないよう、1年生と3・6年

生に分かれて実施し、当センターが制作指導を行いました。
 保護者の方々が見守る中、子どもたちは、マツボックリやドングリ、木の枝等の森林の恵みを自在に組み合わせ、「ミニツリー」や「森林のいきもの」等、素晴らしい作品を生み出し、また、親子で作品づくりに取り組む姿もあり、教室は、笑顔あふれる和気あいあいとした雰囲気にも包まれていました。
 限られた時間での活動でしたが、皆、次々とアイデアが湧き出すのか、手を止めることなく作品づくりに取り組む子どもたちの姿を目の当たりにし、その発想力の豊かさにただただ感服するばかりでした。
 保護者からは、「ネットで木工クラフトの動画などを見たことがあり



▽工作の様子 (小1)



▽工作の様子 (小3~小6)



▽完成した作品

ますが、実際に作ったことが無かったので、子供と一緒にできて良かったです。」や「子どもたちが自由な発想で取り組んでいるのが良いですね。」との声がありました。
 この活動でつくり出した作品が、各家庭での楽しいひとときを演出する一助となり、木や自然への興味を深めるきっかけになれば、大変うれしく思います。

釧路湿原自然再生協議会森林再生小委員会 (第21回) について

11月12日(金)に、新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、釧路地方合同庁舎会議室及びウェブ形式の併用で開催されました。

森林再生小委員会では、森林の

再生(野生生物の生息環境修復を含む)に関する実施計画とその実施状況、モニタリング結果等を検討しています。

当日は、当センターが釧路湿原源流部で取組んでいる「雷別地区自然再生事業」と環境省釧路自然環境事務所が釧路湿原国立公園内で実施している「達古武地域自然再生事業」について、本年度の取組状況や次年度の予定を説明し、意見交換を行いました。

特に、「雷別地区自然再生事業」において植栽木を野生生物(エゾシカやエゾユキウサギ)の食害から守る保護管(ツリーシェルター)がプラスチック製であることから、一定程度大きくなった植栽木については、環境への影響を考慮し、今後、状況を見ながら保護管の撤去や再利用(リサイクル)を検討していくこととしています。



▽森林再生小委員会の様子



国民の森林・国有林

林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

〒085-0825 北海道釧路市千歳町6番11号
 【IP】050-3160-5787 【TEL】0154-44-0533 【FAX】0154-41-7305
 【E-mail】h_kushiro_f@maff.go.jp
 【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



当センターは、根釧西部森林管理署が管理経営する国有林を主な活動区域として、フィールドの特徴を踏まえて、教育関係者、ボランティア団体・地域住民、企業、行政機関等の活動支援や技術指導を行っています。